

活動報告

団体名	公益社団法人 日本社会福祉士会
活動名	西原村及び益城町の被災地住民の生活支援をするための活動
活動期間	2016/06/13 ~ 2016/09/30
活動の成果	<p>日本社会福祉士会は6月13日から西原村へ、8月29日から益城町へ社会福祉士を2名継続して派遣しています。主な活動はそれぞれの地域包括支援センターをバックアップすることです。地域包括支援センターは自治体の福祉の中核となる機関であり、高齢者を中心に地域住民の生活相談に応じ、その解決に向けて対応する機関です。しかし、被災により地域包括支援センターが行うべき業務が増えたにもかかわらず職員自身も被災者であり、地域包括支援センターの機能を回復及び強化することが求められる状況でした。派遣した社会福祉士は地域包括支援センターの職員と連携して地域住民の見回りや安否確認、相談対応を行っています。震災後、在宅で生活している方、避難所で生活をしている方、仮設住宅で生活している方たちが孤立することなく、生活再建に向けて歩まれる支援となるよう活動をしてまいりました。</p>
寄付者へのメッセージ	<p>日本社会福祉士会の支援は専門職である社会福祉士を派遣するため、全国規模で活動支援者を募集し支援を行ってまいりました。また、熊本市に宿泊拠点及び仮設事務所を設け、中長期の継続的な支援が可能となるよう体制を整えました。これらのためには多大な経費がかかり、いただいた寄附金を有効に活用させていただきました。現地の地域包括支援センターからも継続的な支援を求められており、本会の活動が地域住民のために役立っていることを示していると思います。これも寄附金をいただいたおかげと感謝申し上げます。</p> <p>なお、支援はまだまだ必要であり、私たちの支援活動は当面継続する予定です。</p>

(活動のようす)

